

2022

Akita Prefectural

NIKAHO

High School

学校案内

仁高でつながろう
地域と未来



自立 克己 友愛

仁高図鑑

仁賀保高校だからできる授業や行事、
部活動などを紹介



学校行事

体育祭と球技大会

体育祭ではクラス、部活対抗のリレーや10人11脚、集団行動など、球技大会ではバスケットボール、バドミントンなど体を動かすスポーツはもちろん、eスポーツのマリオカートや大乱闘スマッシュブラザーズなどの競技も行われ、各クラスの代表が熱戦を繰り広げます。



学校生活



図書館

本校図書館には「チェンソーマン」「ファイアーパンチ」などの作者で知られる藤本タツキ氏(本校情報メディア科卒業)の作品を展示しています。卒業生の作品を身近に感じ、全国で活躍する先輩を応援しています。



部活動



仁賀保高校には、eスポーツ部、総合運動部、BV会(Benkyo&volunteer同好会)、NCC(Nikaho Cooking Club)、フラ同好会など他校にはない部活動があり、高校から新しい競技を始めたい人にとっては様々な選択肢があります。

仁高祭

各クラスのデコレーションや有志によるステージ発表など、生徒が主体となって行われます。今年度は一般公開も予定しており、さらなる盛り上がりが期待されています。



制服

ブレザーに、男子はネクタイ、女子はリボンの制服です。夏は白のポロシャツで爽やかに過ごせます。近年では女子もスラックス可とするなど、生徒の意見を柔軟に取り入れている点も特徴です。

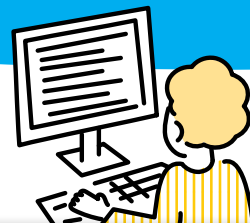


全校鳥海登山



全校での鳥海登山は、全国有数の規模で行われ、厳しさ故に最高の景色と達成感を得られ、生徒の絆も強まります。

仁高の学び



情報メディア科とICTの活用

県内唯一の「情報科」があり、ネットワーク技術とデジタルコンテンツ制作を中心に専門的に学ぶことができます。実習室やiPadなど環境も恵まれており、普通科も電子黒板、Chromebookを用いたICTに力を入れた授業を受けられます。



にかほ市、地域との連携

仁賀保高校はにかほ市と連携協定を結んでいます。にかほ市からのサポートを受け、地域を探究する活動を行ったり、地域行事のポスター制作や小学生のプログラミング教室など地域に密着した取組に力を入れています。

ひとりひとりに手厚い授業

令和4年度の全校生徒は168名。他校と比べると少ないですが、その分ひとりひとりは手厚い指導を受けることができ、中学校までの内容も丁寧に復習できるので安心です。



各教科の特徴(5教科+情報)

国 語	歌枕の地「象潟」を体感しながら、韻文(俳句・短歌・川柳等)の創作に取り組みます。
数 学	小中学校の既習事項の算数・数学について、朝学習等を通して復習することで、高校数学が得意・好きになれるチャンスをつくります。
英 語	仁賀保高校で作成した教材「Welcome to Nikaho」を使用して、ふるさとの良いところを英語で発信できる活動を取り入れた授業を行います。
理 科	地域に根ざす農林水産業だけでなく、地域を支える電子産業、地域が輩出した人物や功績の数々、それらの礎となる科学の基礎について学びます。
社 会	隆起多島海、防災学習、全校島海登山、島海山・飛島ジオパーク学習と連動した現地での探究学習が可能です。
情 報 (共通)	専門情報併設校ならではの、デジタルコンテンツ制作の基礎を学ぶことができます。令和4年度からデジタル探究コースを新設しました。
情 報 (専門)	情報通信産業業界と同等の実習機器が揃っており、次世代デジタルコンテンツ(VR・AI)を先取りして学習することができます。

※詳しくは仁賀保高校 HP をご確認ください。

普通科(デジタル探究コース)



カリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年生	現代の 国語		言語文化		公共			数学Ⅰ		数学A	地学基礎		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		デジタル 情報		デジ 探		HR				
2年生	論理 国語	文学国語	古典探究 国語表現		地理総合		数学Ⅱ	数学B 情報の表現と管理 フードデザイン	化学基礎 簿記	物理基礎 生物基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎		論理・表現Ⅰ 情報処理		英語コミュニケーションⅡ		デジタル 探究		HR							
3年生	論理国語	文学国語	古典探究 国語表現		歴史総合		数学Ⅲ 高数総 生数総	数学C 応用数学 基礎数学	生活と福祉 情報の表現と管理	物理 生物	化学基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ 観光ビジネス		論・表Ⅱ 器楽 素描 英語コミュニケーションⅢ		デジ 探		HR										

仁賀保高校普通科では、将来進みたい進路や学びの興味・関心に応じて、自由に選択できるカリキュラムを用意しています。また、比較的少人数で授業を行うことができるため、生徒一人一人にきめ細かな指導を行うことができるという点も特長の一つです。令和4年度からはデジタル技術を活用し、探究的な学習を推進するデジタル探究コースが新設されました。各科目や総合的な探究の時間を通して、地域の課題解決や新たな価値を生み出す創造力の育成に取り組んでいます。

在校生の声



岩澤 晟梧
(象潟中学校出身)

高校の授業は面白く、先生の話聞き逃さないようにしています。教科の提出物なども多くありますが、毎回しっかり出せるよう頑張っています。

仁賀保高校はICTの設備がしっかりしているところが良いと思います。また地域デジタル探究の授業では地域と関わる機会がたくさんあって良いと思いました。

仁賀保高校は少人数で、クラスの人とはもちろん先輩や先生ともよい人間関係が築ける学校です。



須田 優香
(仁賀保中学校出身)

授業では、グループワークを通して友達と問題を理解し合い「分からない」「解けない」を先生方へ質問すると、私が分かるまで教えてくれるので、勉強を楽しくすることができます。また、部活動との両立も、親身に相談にのってもらい充実した学校生活を送れています。

また進路などについても話し合えるので、心配することが減り、毎日の不安が無くなり、新しいことに目を向けられるようになりました。

情報メディア科



カリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	情報産業と社会	情報の表現と管理	情報セキュリティ	総探	HR																
2年生	論理国語	地理総合	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	情報システムのプログラミング	情報デザイン	ネットワークシステム コンテンツ制作と発信	総探	HR																	
3年生	論理国語	歴史総合	数学Ⅲ 高数総 生数総	数学B	科学と人間生活	体育	英語コミュニケーションⅡ	物理 データベース メディアとサービス	課題研究	情報実習	総探	HR																		

仁賀保高校情報メディア科では、インタラクティブコンテンツ(双方向での情報通信)を意識した授業を展開しています。直接人に訴求するデザインの構成やそれに基づいたポスターや動画制作、情報通信の安定・安全のためのネットワーク構築など、実社会に限りなく近い実習環境で学ぶことができます。また、次世代情報コンテンツの制作に欠かすことができないVRやドローン操作、AIプログラミングなどの実習も行っています。

在校生の声



佐藤 勇人
(象潟中学校出身)

情報の専門授業では、情報ネットワークやプログラミングについて学習しています。専門用語がたくさん出てくるため、難しいところもありますが、先生方が優しく教えてくれます。プログラムの授業では、自分でアプリを作って、iPadで実際に動かしています。他の学校では学べないことを学ぶことができ、とても楽しい学校生活を送ることができているので、仁賀保高校に入学して良かったと思っています。



工藤 璃来
(西目中学校出身)

情報メディア科は、秋田県の高校の中でも随一の情報関係の設備や環境が整っています。

授業はノートパソコンやiPadを使用して行われています。「面白そう!」だけど、機械に詳しくないなあ…。と不安に思った方、大丈夫です。先生方が丁寧に教えてくれます。機械に詳しくない私も、とても楽しく仲間と高校生活を送っています。是非、みなさんも仁賀保高校への入学を検討してみてください!!

部活動



運動部

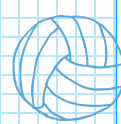
陸上部 バスケットボール部 サッカー部 バドミントン部 バレーボール部
柔道部 山岳部 ソフトテニス部 野球部

文化部

吹奏楽部 美術部 茶華道部 写真部 eスポーツ部

同好会

BV会 (Benkyo&Volunteer 同好会)
NCC (仁賀保クッキングクラブ)
総合運動部 資格取得 フラ同好会



特別活動部主任のコメント

仁賀保高校において、豊かな人間性を育成するための重要な要素として位置づけられている部活動。主体性や礼儀、そして忍耐力などを身に付け、自立した人間になるための成長をはかります。異年齢の者との交流の中で、生徒同士や、顧問及びコーチ等と生徒の人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりすることができれば、人生における大きな自信となります。

進路状況

過去3カ年の進路実績

進学

【国公立大学】

秋田大学 秋田県立大学 北海道教育大学函館校 北見工業大学 山形大学

【私立大学】

秋田看護福祉大学 日本赤十字秋田看護大 ノースアジア大学 北海道情報大学 東北学院大学 東北芸術工科大学
東北公益文科大学 文教大学 聖徳大学 大正大学 拓殖大学 中央大学 東京女子体育大学 名城大学 サイバー大学

【短期大学】

聖霊女子短期大学 日本赤十字秋田短期大学 聖園学園短期大学 職業能力開発短期大学校秋田校 弘前医療福祉大短期大学部

【医療看護系専門学校等】

由利本荘看護学校 秋田しらかみ看護学院 国際医療福祉専門学校 神奈川県立衛生看護学校

【医療看護を除く専門学校等】

・県内

秋田技術専門校 秋田県理容美容専門学校 秋田コア学園ビジネスカレッジ
秋田ヘアビューティーカレッジ 秋田林業大学校 大曲技術専門校 東京アカデミー専門学校秋田校

・北海道・東北

赤門自動車整備大学校 岩手理美容専門学校 北日本テクニカルクッキングカレッジ 酒田調理師専門学校
専門学校デジタルアーツ仙台 仙台ウエディング&ブライダル専門学校 仙台ECO動物海洋専門学校 仙台こども専門学校
仙台ビューティーアート専門学校 東北外語観光専門学校 東北電子専門学校 宮城調理製菓専門学校 代々木アニメーション学院仙台校

・関東以南

ECC国際外語専門学校 エーチームプロダクション 窪田理容美容専門学校 国際文化理容美容専門学校 東京IT専門学校
東京こども専門学校 東京商科・法科学院専門学校 東京スクールオブビジネス 東京ビューティアート専門学校 日本工学院専門学校
日本工学院八王子専門学校 日本ホテルスクール



就職

【一般就職】

・県内

TDK(株) TDK秋田(株) TDKサービス(株)秋田営業所 丸大機工(株) ダイワ工業(株) (株)秋田マシナリー
秋田マテリアル(株) (株)協和工業 特養たのしい我が家 三和製鋼(株) AOS(株)にかほ工場 (株)プレステージ・インターナショナル
秋田印刷製本(株) (株)秋田新電元 (株)秋田建物検査 アルファエレクトロニクス(株)秋田工場 伊藤建友(株) 医療法人久盛会秋田緑が丘病院
(株)越中屋写真商会 (株)光風舎 小林工業(株) 佐川急便(株) JA秋田しんせい 社会福祉法人由愛会 生活協同組合コープあきた
(株)扇央社秋田店 大東精機(株) (株)ファイブフォックス (株)本荘消費 (株)ナイス 廣瀬産業(株) (株)和心

・県外

アートコーポレーション(株) 赤羽歯科 (株)アストリア 医療法人歯友会 エスフーズ(株) ABCシステム(株) (株)オオゼキ
関東シモハナ物流(株)浦和営業所 (株)銀座コージーコーナー (株)サロンド・ユー 東京エアポートレストラン(株) 日本駐車場開発(株)
ネットチャート(株) (株)ハンサム (株)ハンサム仙台営業部 阪南理美容(株) 日野自動車(株)

【公務員】

にかほ市役所 自衛隊一般曹候補生 自衛官候補生

進路指導主事のコメント

仁賀保高校の強みは、進学でも就職でも一人一人の進路希望に合わせて、先生方が親身に指導してくれることです。進学希望者には、専門的な知識を深める楽しさや、志望校合格を目指した勉強の仕方を教えてくれます。就職希望者には、自立した大人として、社会から求められる人材になれるよう、マナー講座や資格取得指導なども充実しています。

仁賀保高校の 最近の話題

1. デジタル探究コースが新設されました

本校の普通科にデジタル探究コースが新設されました。
情報メディア科だけではなく、普通科でもデジタル社会で活躍できる人材の育成を目指します。

2. プログラミング学習テキストを

制作しました



本校独自のプログラミングテキストを制作しました。

プログラミング未経験者であっても学習できるようになっています。
仁賀保高校のHPから見ることもできます。是非、ご覧ください。

仁高公式インスタグラム

生徒が運営する仁高公式インスタグラムで行事や日常の様子を紹介しています。みなさんもぜひ登録してみてください。

＃仁高に行こう

で検索!



Q 仁賀保高校で大学の進学を目指すことはできますか？

A. はい、できます。近年では秋田大学、秋田県立大学、北海道教育大学、山形大学、北見工業大学の国公立大学や、中央大学へ進学した生徒がいました。現在も仁賀保高校で学んだ学習を生かして、大学の進学を目指している生徒がいます。

Q 普段パソコンを使う機会がないため、パソコンについて知識がほとんどありませんが、メディア科を志望しても大丈夫ですか？

A. 大丈夫です。担当教員が丁寧に指導するので心配はいりません。
情報メディア科に興味があれば是非、志望してほしいと思います。



JR金浦駅より バス5分
自転車12分

JR象潟駅より バス8分
自転車20分

〒018-0148
秋田県にかほ市象潟町字下浜山 3-3
TEL: 0184-43-4791
FAX: 0184-43-4792
URL: <http://www.nikaho-h.ed.jp>
MAIL: chokai@nikaho-h.ed.jp

